

補助ツールの使い方について

1. 「おくすり購入時質問シート」について

こうにゆうじ しつもん
おくすり購入時 質問シート

の ぐすり
飲み薬

・どのような しょうじょう 症状ですか？ (○印をつけてください)

(かぜ)

 <small>ねつ たか</small> 熱が高い	 <small>せき</small> 咳が出る	 <small>はなみず</small> 鼻水が出る	 <small>のどがいた</small> のどが痛い	[]
----------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	-----

(からだ いた) (体が痛い)

 <small>ずつう</small> 頭痛	 <small>せいりつう</small> 生理痛	 <small>はいた</small> 歯が痛い	 <small>かた いた</small> 肩が痛い	 <small>よろつう</small> 腰痛
------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------

(いちょう ちょうし わる) (胃腸の調子が悪い)

 <small>いいた</small> 胃が痛い	 <small>はげ</small> 吐き気	 <small>げり</small> 下痢する	 <small>べんぴ</small> 便秘する	[]
--------------------------------	------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----

(その他)

 <small>くるまよ</small> 車酔い	 <small>ねむ</small> 眠れない	 <small>からだ</small> 体がかゆい	[]
--------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----

・ えいようほじょしょくひん 栄養補助食品 (サプリメント) が欲しい

びたみんざい ビタミン剤
ざい 、カルシウム剤
ほか 、その他 []

・ かんぽうやく 漢方薬が欲しい [しやうじやう どんな症状？]

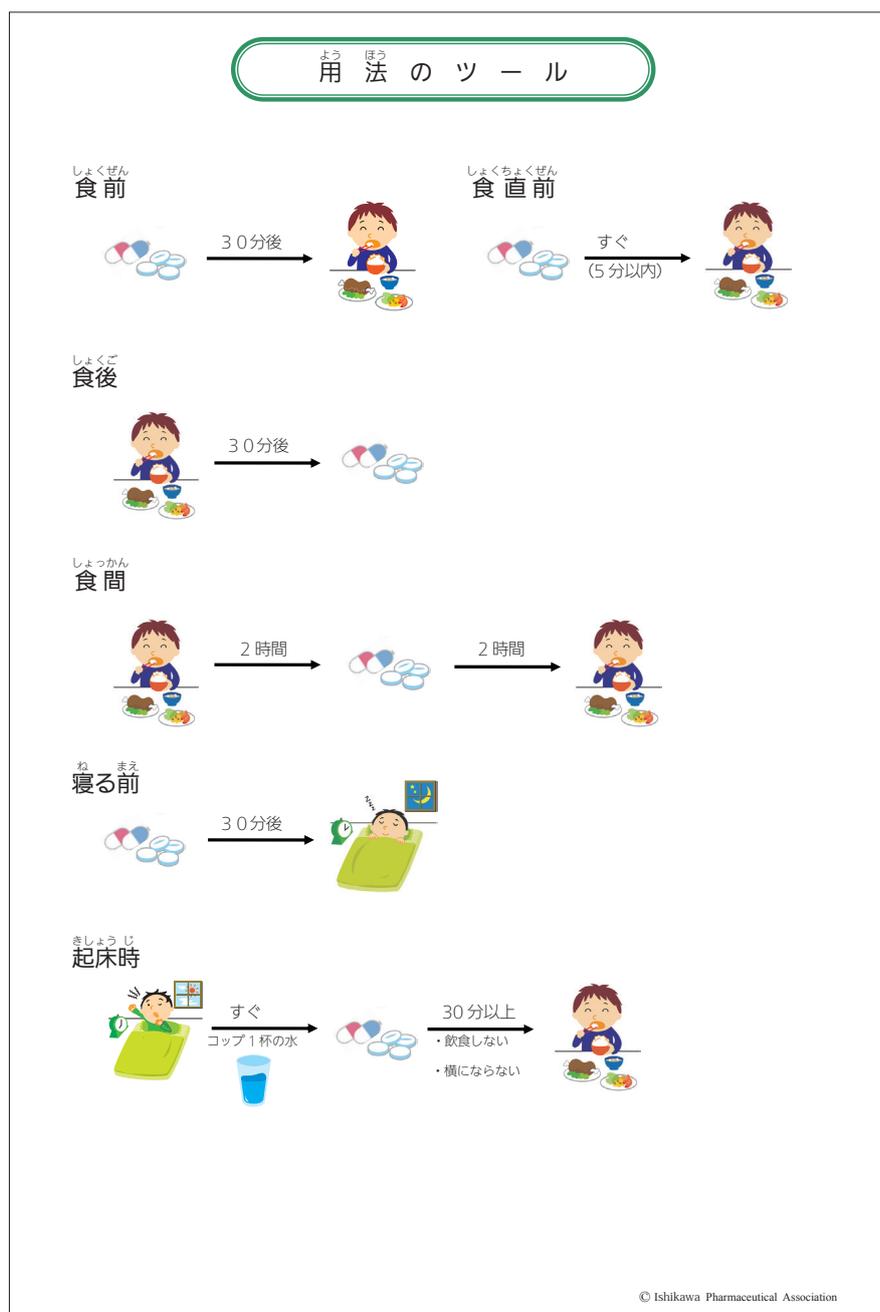
© Ishikawa Pharmaceutical Association

これらは、聴覚障害の患者さんが薬局にお薬を買いにこられたとき、自分の症状や買いたいお薬を薬剤師に伝えていただくためのツールです。

カウンターあるいは商品陳列棚のそばに ペン (ホワイトボードマーカー) と本シート を置きます。

筆談などで薬剤師が患者さんの主訴を伺いながら、確認のため本ツールを使用します。あるいは患者さんが直接自分の症状に当てはまるものに○印をつけ、薬剤師に提示してもらいます。

2. 「用法のツール」について



このツールは、薬剤師が患者さんに服薬指導を行うに当たり、お薬の飲み方や使い方について、指で指し示しながら説明することを想定したものです。筆談の補助としてご利用ください。

また、必要であれば、当用紙をコピーし、薬剤の包装や薬袋などに貼って患者さんにお渡しします。

3. 「FAX質問シート」について

FAX質問シート

やうきやくいさ 薬局行 (FAX - -) ひらけ 日付 ねん 年 がつ 月 にち 日

なまえ お名前 じゆうしよ 住所 ばんごう FAX番号 - -

(質問したい項目に○印をつけてください)

- ・お薬の使い方がわかりません。
 (お薬の名前(何のお薬)?)
- ・お薬をうまく飲めません。(↓ 対象に○印)

(錠剤)

(カプセル)

(粉薬)

(シロップ)

}
(その他)
- ・お薬を飲んだ後、体調が悪くなりました。
 *どのような症状ですか?

痛くなった
(場所:)

気持ち悪い

かゆくなった
(ジンマシン)

胸焼け
(胃痛)

下痢した

*その他都合の悪いところに○印

顔
- ・その他

*そのとき、どう対処しましたか?
- ・その他、お薬のこと、体のこと、健康食品のことについて質問があります。

*希望する返事の方法: (↓ 希望するものに○印)

FAX希望

メール希望
(アドレス: _____ @ _____)

電話希望 (電話番号)

だいりにん 代理人の名前: _____

© Ishikawa Pharmaceutical Association

これは、お薬をお渡しした患者さんが自宅に帰られた後、薬剤師に質問したくなったときに利用してもらうための用紙です。

お薬をお渡しするときに、一緒にこの用紙を患者さんにお渡しします。初めての方には、用紙の内容の概要、記入の仕方、用紙の送り方など、使い方を説明します。

返信の方法 (FAX、メール、電話など) についても、必ず患者さん本人にご確認ください。 もし電話での回答を希望される場合は、電話番号の他、代理人の氏名を伺うようにしましょう。

実際に質問を受けたあとの対応は、本マニュアル (7 ページ) を参照ください。

4. 「初回質問票」について

初 回 質 問 票

なまえ お名前： _____ さま様 _____ ねんれい 年齢 _____ さい 歳 (お子様の場合：体重 _____ k g)

じゅうしょ 住所： _____ 電話番号： _____
 FAX番号： _____

(おくすりを安全にお使いいただくため、次の質問にお答え下さい。)


 なんじごろた ごはんは何時頃食べますか？ (朝： _____ 時頃 昼： _____ 時頃 夕： _____ 時頃)


 なんじごろお 何時頃起きますか？ (_____ 時頃)


 なんじごろねむ 何時頃眠りますか？ (_____ 時頃)

いま くすり の からだ があひ わる 今まで薬を飲んで体の具合が悪くなったことがありますか？ (ある・ない)

いま くすり の 今、ほかに薬を飲んでいますか？ (はい：『病院の薬』、『市販の薬』 ・ ない)


 ぎゅうにゅう の 牛乳を飲むとからだか (かよくなる ・ かよくならない)


 たまご た 卵を食べるとからだか (かよくなる ・ かよくならない)


 くるま やバイクを運転しますか？ (はい ・ いいえ)


 タバコを吸いますか？ (はい (一日 _____ 本) ・ いいえ)


 お酒、ビールなどを飲みますか？ (はい (週 _____ 回) ・ いいえ)


 いま にんしん 今、妊娠していますか？ (はい・いいえ)


 いま あか 今、赤ちゃんにおっぱいを飲ませていますか？ (はい・いいえ)

の 飲めないお薬 ありますか？ (はい ・ いいえ)

こなぐすり (粉薬)  ・ カプセル  ・ 錠剤  ・ その他 _____)

やくざいし そうだん 薬剤師に相談したいこと、聞きたいこと、してほしいことがありますか？

© Ishikawa Pharmaceutical Association

これは、初めて処方せんをお持ちになった患者さんに対して、患者さんの体質、アレルギー歴、併用薬、副作用の経験など、お薬を安全にお使いになる上で、基本となる質問事項をまとめたものです。(現在皆様の薬局で使用している初回アンケート用紙を、わかりやすくイラストを加えるなどして利用しても良いと思います)

処方せん受付の際に本ツールを患者さんにお渡しし、記入をお願いします。その他必要となる事項は、筆談で確認しながら、用紙に追記していきます。

5. 「おくすり説明シート」について

おくすり^{せつめい}説明シート（かぜ薬^{くすり}）

おくすり^{くすり} 名まえ^{なまえ} :

の^の かつ^{かた} : いちにち^{いちにち} 回^{かい}、 個^こ ずつ、（食前^{しょくぜん}・食後^{しょくご}・他^た ）にお飲み^の くだ^{くだ}さい。

やく^{やく} 約^{やく} （日分^{にちぶん}、回分^{かいぶん}）です。

*以下の○印の症^い 状^か に効^き 果^め があります。


 ねつ^{ねつ} たか^{たか} 熱^{ねつ} が高^{たか} い（ 度^{いじょう} 以上^{いじょう} ）、
 
 あたま^{あたま} いた^{いた} 頭^{あたま} が痛^{いた} い、
 
 のど^{のど} が痛^{いた} い


 せき^{せき} が出^で る、
 
 はなみず^{はなみず} が出^で る、
 たん^{たん} がからむ、

その他^た

ちゅうい^{ちゅうい}
*注意^{ちゅうい} すること

ちよくしや^{ちよくしや} につこう^{につこう} あ^あ すず^{すず} 直^{ちよくしや} 射^{につこう} 日^あ 光^{すず} の当^あ たらな^{すず} い涼^あ しいとこ^{すず} ろに保^あ 管^{すず} してくだ^あ さい。

つぎ^{つぎ} しょうじょう^{しょうじょう} み^み 次^{つぎ} の症^{しょうじょう} 状^み が見^{しょうじょう} られたら、使^{しょうじょう} 用^み を中^{しょうじょう} 止^み してくだ^{しょうじょう} さい。

（ 発^{はっしん} 疹^{しん}、かゆ^{かゆ} み、めま^{めま} い、せき^{せき} がひど^{ひど} くなる、その他^た ）

その他^た 以下^{いかに} の事^{こと} にご注^{ちゅうい} 意^{くだ} 下さい。

.

.

*おくすり^{くすり} を2～3日^{にちの} 飲^{しょうじょう} んでも症^な 状^{しょうじょう} が治^な らないときは、お早^{はや} めに病^{びやういん} 院^{いん} ・医^{いん} 院^{しんさつ} の診^う 察^う を受^う けてくだ^う さい。

© Ishikawa Pharmaceutical Association

これらのツールは、調剤薬、OTCなどを患者さんにお渡しする際、説明事項を記入し、患者さんにお渡しするためのものです。

調剤薬の場合は、レセコンなどによる薬剤情報提供文書、およびお薬の用法や基本的な注意事項をあらかじめ記入して準備し、これに筆談の内容、質疑の内容なども加え、患者さんにお渡します。

OTCの場合は、添付文書や使用上の注意など、お薬の説明書に本シートを添付し、筆談による説明内容や、質疑内容を追記し、患者さんにお渡しします。

6. 「目薬の使い方」について



目薬の使い方

(使う順番)

	<small>くすり なまえ</small> お薬の名前	<small>あさ</small> 朝	<small>ひる</small> 昼	<small>ゆふ</small> 夕	<small>ね まえ</small> 寝る前
		：	：	：	：

おな じかんたい しゅるいいじょう めくすり つか かんかく ふんいじょう つか
 ＊同じ時間帯に2種類以上の目薬を使うときは、間隔を5分以上あけて使っ

てください。



た き
 ＊その他気をつけること。

© Ishikawa Pharmaceutical Association

これは、2種類以上の点眼薬を患者さんへお渡しする際に、その点眼薬の使う順番や、注意点を一目で確認できるようにしたツールです。

調剤薬の場合は、あらかじめ使用例のように書いてから、服薬説明し、筆談の中から必要事項や質疑内容など書き加え、お薬と一緒にお渡しします。

OTCの場合は、添付文書や使用上の注意、併用薬などを確認しながら、お薬の説明書に本シートを添付し、筆談による説明内容や、質疑内容を追記し、患者さんにお渡しします。

7. 「ぜんそく吸入剤の使い方」について



ぜんそく吸入剤の使い方

(使う順番)

<small>くすり なまえ</small> お薬の名前	<small>あさ</small> 朝	<small>ひる</small> 昼	<small>ゆふ</small> 夕	<small>ね まえ</small> 寝る前
	<small>ほっさ じ しょう</small>  (発作時に使用 1回 <small>かい</small> 吸入)			

おな じかんたい しゆるいいじょう くすり きゅうにゅう さい ふんかんかく
 ＊同じ時間帯に2種類以上のお薬を吸入の際は5～10分間隔をあける。

しょうご かなら
 使用後は必ずうがいする (ブクブク・ガラガラそれぞれ3回ずつ)


5分以上

すぐに


吸入 吸入 うがい

こうか あんしん
 ＊うがいをしても、きちんと効果は出ますので、安心して下さい。

ほっさ たいおう わ かなら き
 ＊発作のときの対応が分からない方は、薬剤師に必ず聞いてください。

た き
 ＊その他気をつけること。

© Ishikawa Pharmaceutical Association

これは、ぜんそくで2種類以上の吸入剤をもらうことになった患者さんに、吸入剤の使用順や注意点について一目で確認できるようにするためのツールです。

あらかじめ基本となる用法・注意事項を書いてから、服薬説明し、必要となる筆談内容や質疑事項などを書き加えて、お薬と一緒に渡します。

8. 「次回来局時『申し送り』用紙」について

「次回来局時『申し送り』用紙」

_____様へ

お体からだのこと・前回お渡ししたお薬くすりのことで、いくつか質問しつもんしたい事ことがあります。

お薬くすりはきちんとお飲みのみになれましたか？
お薬くすりをお使いつかいになって不安ふあんに思ったこと、気きになったことはありますか？

その他以下たいたのことについても教おしえてください。

・ _____

・ _____

・ _____

このツールは、次回来局したとき、患者さんに、お薬がきちんとお使いいただけたか、副作用などの不都合が生じなかったか、といった、薬剤師側から患者さんに質問していきたい項目をまとめるためのツールです。

薬歴記入の際、本シートにも記入し、薬歴簿と一緒に保管します。

次回の服薬説明のとき、お薬と一緒にこのツールを患者さんに提示しながら、筆談による服薬指導を進めます。

このツールは、患者さんにお渡しするものではありません。